



アジア車いす交流センター WAFCA (わふか) は、
車いすや奨学金の寄贈を通じて、
アジアに暮らす障がい児の自立を支えています。



障がい児の行動範囲を広げるために、
故障した車いすと段差を
なおしています。



なおす

チャレンジを応援する3つのステップ



つくる

障がい者が働けるよう、
タイの提携工場で、
車いすと雇用をつくっています。

おくる

 4505名  のべ1883名 (2015年12月現在)

障がい児の就学の機会を提供するために、
車いすと奨学金をおくっています。



パトンポーン君は、タイ东北部シーサケット県に住む小学生です。
両親は不在で、おばあちゃんと二人暮らしです。
生まれつきの足の障がいにより、車いすがなければ移動ができません。
今は、WAFCA の車いすと奨学金で、小学校に通っています。
「とても幸せだよ」と、笑顔を見せてくれました。

一緒に、障がい児のチャレンジを応援しましょう。

アジアに生きる障がい児・・・そのチャレンジのために。



タイウィール(車いす工場)



車いす寄贈式



フレンドシップツアー



車いす修理ボランティア



段差をなおすボランティア

WAFCA のあゆみ

(株)デンソー創立 50 周年を記念して、日本初の民間企業による NPO 法人として設立された WAFCA は、多くの企業、個人に支えられ、アジアに生きる障がい児のチャレンジを応援してきました。

- 1999 年 WAFCA(日本)と WAFCAT(タイ)が誕生
- 2000 年 車いす提携工場「タイウィール」がバンコク郊外に開所
同年、150 名へ寄贈(“つくる”、“おくる”のはじまり)
- 2001 年 タイへの第 1 回フレンドシップツアー
- 2002 年 車いす修理研修の開始(“なおす”のはじまり)
- 2006 年 奨学金寄贈開始
- 2007 年 車いす提携工場「北京聚鵬(しゅうほう)」が北京に開所
同年、中国への第 1 回フレンドシップツアー
- 2009 年 修理工房「車いす病院」を愛知県刈谷市に開所
- 2012 年 「北京聚鵬」との提携を解消
- 2014 年 創立 15 周年記念式典
同年、認定 NPO 法人取得
同年、WAFCAI(インドネシア)が誕生
- 2015 年 インドネシアへの第 1 回フレンドシップツアー

認定 NPO 法人 WAFCA は Wheelchairs And Friendship Center of Asia の頭文字をとっています。

認定 NPO 法人 アジア車いす交流センター (WAFCA)

〒448-0834 愛知県刈谷市司町 1 丁目 2 番地 ふれあいプラザ ゆうきそう内

TEL 0566-23-5822 FAX 0566-23-5827

E メール ZC8WAFCA@denso.co.jp

www.wafca.jp



認定 NPO 法人 アジア車いす交流センター